

# 原発に頼らない社会を！⑩ 原発の後始末は大丈夫？



10回シリーズで取り上げてきましたものも、今回で最終回です。かつてから原発から生み出される電気料金は安いと言われてきましたが、大きな誤解があります。何故なら、原発の廃炉および核廃棄物の処理コストに関しては、誰も明確に答えられないからです。

例えば、東海原発の廃炉費用を885億円と見込んでおりますが、これはあくまで23年間で終わるという想定。そもそも初期に建設された原発は、将来の廃炉を想定して設計されたものではないにも関わらず…。福島第一原発に至っては、優に7兆円は超えるであろうと言われております。

今後2030年代において、多くの原発が耐用年数の期限を迎えます。これからの新規建設なんて、もちろん論外。廃炉および廃棄物処理に関するトータルコストについて、具体的な数値を早期に積算し、それをどのような形で責任分担させるのか、深く追求していかねばなりません。

## <発電所別の電気料金の推移>

◆電力各社の有価証券報告書および立地対策費用を加味して算定した発電単価(立命館大学:大島教授の資料から抜粋)

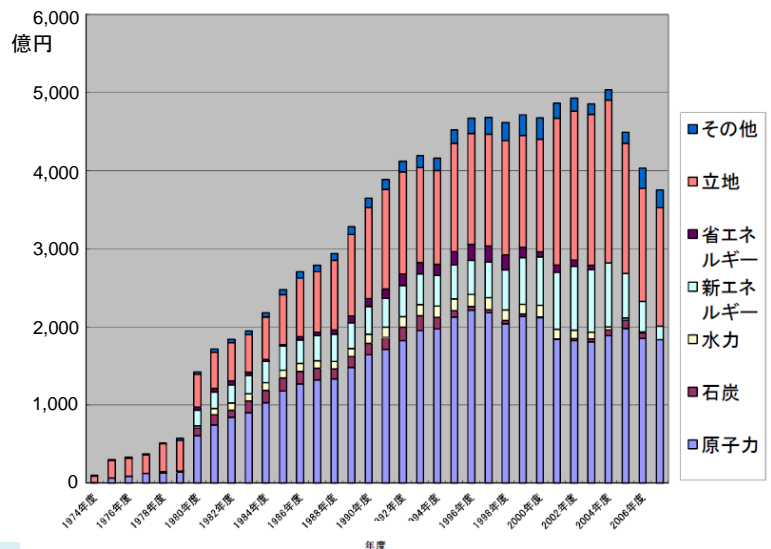
|           | 原子力   | 火力    | 水力   |
|-----------|-------|-------|------|
| 1970年代    | 13.57 | 7.14  | 3.58 |
| 1980年代    | 13.61 | 13.76 | 7.99 |
| 1990年代    | 10.48 | 9.51  | 9.61 |
| 2000年代    | 8.93  | 9.02  | 7.52 |
| 1970~2007 | 10.68 | 9.90  | 7.26 |

※単位: 円/KWH

## <電源開発促進対策特別会計の用途別の支出先>

◆原資を電源開発促進税という形で集め、その支出を電源別に表したもの。原子力が突出して多く、かつ立地コストの7割が原発関連ですから、単年度ベースでも偏り過ぎている。

電源開発促進対策特別会計(エネルギー源、用途別)



8月に第3次安倍内閣改造があった。その引き金となったのは、政治家の言葉の重みを軽んじ失言・暴言をするたびに何かといいつくろって釈明する出来ごとだった。「活字(貫物)になっていくからと言って立証されたとは考えるな。舌で嘘をつく者はペンで嘘をつくこともちゅうちよはしない」(中世のユダヤ人哲学者マイモニデスの言葉)はいい当てている。

次世代に平和と安全・安心を引き継ぐためにも、今を変えなければならぬし、何より民進党の結束が優先すると思う。こんな時だからこそ水戸議員にあつては、発信力を高め政治信条を貫いてほしいと思う。

### 「政治信条貫徹」

今月の  
水戸まさし応援団

水戸応援団  
Mチーム 益田 正廣

◆HP: <https://www.kickoff310.com/>  
 ◆メール: [kickoff310@yahoo.co.jp](mailto:kickoff310@yahoo.co.jp)  
 ◆Face Book: 「水戸将史」で検索  
 ◆Twitter: @mito\_kickoff  
 ◆メルマガ: 登録はHPから

◆国会事務所  
 〒100-8982  
 東京都千代田区永田町2-1-2  
 衆議院第二議員会館601号室  
 TEL: 03-3508-7027 FAX: 03-3508-3827

◆地元事務所  
 〒245-0008  
 横浜市泉区弥生台26-6  
 TEL: 045-814-3001  
 FAX: 045-814-3007